

事業所名

放課後等デイサービス カフー

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念	『楽しいを徹底』 子どもたち一人一人の個性や才能を尊重し、運動を通して社会性や自立心を育み、子どもたちの少しの変化や成長に気づき、一人一人の成長をご家族の皆さまと共有し、心から安心して楽しいと思って過ごせる環境を目指していきます。						
支援方針	個性を尊重し社会性を育む教育 お子様の成長をサポートする空間、笑顔で過ごせる時間を提供する取り組み、それぞれの個性に合わせた運動療育						
営業時間	平日 土曜日	9 10 時	00 00 分から 17 16 時 00 00 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	片道20分程度の範囲内
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	健康：毎日、検温や問診での健康状態の確認を行うと共に、手洗い等の疾病予防を行うとともに、運動等による活動を提供することで健康的な体作りを図ります。また、感情をコントロールし情緒が安定して過ごすことができるように支援し、心の健康づくりを図ります。 生活：身支度や身だしなみが自分でできるよう支援を行います。また、生活スケジュールを管理できるよう、スケジュール管理や生活リズムに対しての助言等の支援を行い規則正しい生活の獲得を図ります。					
	運動・感覚	運動：十分な運動スペース(グラウンドや園庭、室内)を提供し、個別での運動療育や集団での運動遊びでの支援を通じ、運動・感覚機能の向上と、健康的な体作りを目指します。外出等の屋外での活動を通じて、季節を感じることや自然と触れ合う機会を提供し、豊かな感性や感覚を養うと共に、体力、自立心の向上を図ります。 感覚：視覚や聴覚、触覚等を複合的に活用する活動を提供し、様々な感覚の中から必要な情報を収集して、感覚を統合する、認知機能の向上を図ります。また、環境の中から必要な情報を選択し、行動に繋げるという認知の発達を図ります。					
	認知・行動	認知：時間や空間、物体、ルール等について、様々な感覚を用いて情報入力を行うことができるよう環境を整え、より明確に認知できるよう構造化された環境づくりを行うことで、認知機能向上を図ります。また、自己認知・他者認知 行動：特性に合わせた活動や、イベント、外出等を提供し、認知した雰囲気や時制等の情報をもとに、行動へと移し達成感を感じることで、自発的に行動を行う行動力の向上を図ります。					
	言語 コミュニケーション	言語：集団生活・活動の中でのコミュニケーションによる、言語の表出、受容の成長を図ります。その中で、正しい言語の表出ができるよう支援を行います。 コミュニケーション：日常生活において、場面に応じて、他者との基本的な挨拶や礼儀等ができるよう支援します。また、他者と多く関わる中で、言語・非言語でのコミュニケーション能力の向上を図ります。プリントや本等を活用した支援を行い、適切な言語やコミュニケーションを学びコミュニケーション能力の向上を図ります。					
	人間関係 社会性	人間関係：集団生活・活動を通じ、コミュニケーション等の他者との関わりを提供する中で、人間関係を学び人としての成長を図ります。 社会性：集団生活・活動を通じ、挨拶、感謝、お詫び、お礼等のコミュニケーションができる、また、約束やルールなどの決まり事を守ることができる社会性の向上を図ります。					
家族支援	連絡帳や送迎時の当日の申し送り、SNS等での情報発信、LINEでの連絡等を行い、情報共有を行うことで、以降の療育活動出の関わりや、ご家庭での子育ての相談支援を行います。また、定期的な面談(6ヶ月に1回以上)でお子さまの成長や課題について保護者様と情報共有することで、保護者様の相談支援を行います。	移行支援	お子様の成長に合わせ、必要に応じて児童クラブや他事業所、就労事業所等に情報提供や会議への参加を含めた移行支援を行います。				
地域支援・地域連携	他事業所や子育て支援機関、教育機関、相談支援事業所等と情報を共有し連携を図っていきます。また、地域行事等への参加を行い、地域交流を図ります。	職員の質の向上	定期的な研修への参加、事業所内での勉強会の実施を行い、障害児発達支援に関する知識や実践スキルを学びます。				
主な行事等	季節の行事：節分、お花見、夏祭り、川遊び、そうめん流し、ハロウィン、クリスマス会、初詣 等						